取扱説明書

yamada

バリードライト
(防雨型/密閉型/荷重型)
ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品番	適合ランプ	使用電圧
AF-2151	コンパクト蛍光灯 FHT(蛍光色)42Wx1　GX24q	AC100V~242V(±6%)

●荷重型について：　人が乗っても耐える構造になっています。

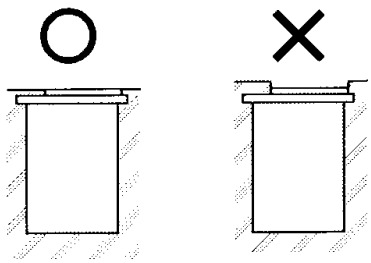
この取扱説明書のマークについて。

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークについている説明文は、必ず守ってください。
🚫 このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け　取扱い上の注意

⚠警告

🚫 次のような場所には取付けないでください。
○水中や水没する恐れのある場所には使用できません。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
○車が通る場所には使用できません。
○強酸、強アルカリの地質および雰囲気では使用しないでください。
○塩害地および温泉地での使用はアルミ枠が
腐食する恐れがありますのでお避けください。
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。



❗ ○電源線は2種EP絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブル(2PNCT) 3芯Φ10.5~13.0専用です。
○他のケーブルは使用できません。(VCT等不可) ○締付ナットを外しコーキング等の処理はできません。
★指定外ケーブルの使用・施工は器具の防水性を損ない(器具内への浸水)、感電や漏電事故の原因となります。
○接地(アース)工事は必ず行ってください。
○配管と器具と接続は呼び22(厚鋼電線管ネジ)のアダプターを使用します。
(呼び22以外のアダプターは使用できません)

🚫 ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

🚫 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

❗ この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
必ずAC100V~242V ±6%の電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、通熱し、火災の原因となることがあります。
低い電圧で使用すると、不点灯やチラツキなどの不良点灯や、器具故障の原因となります。

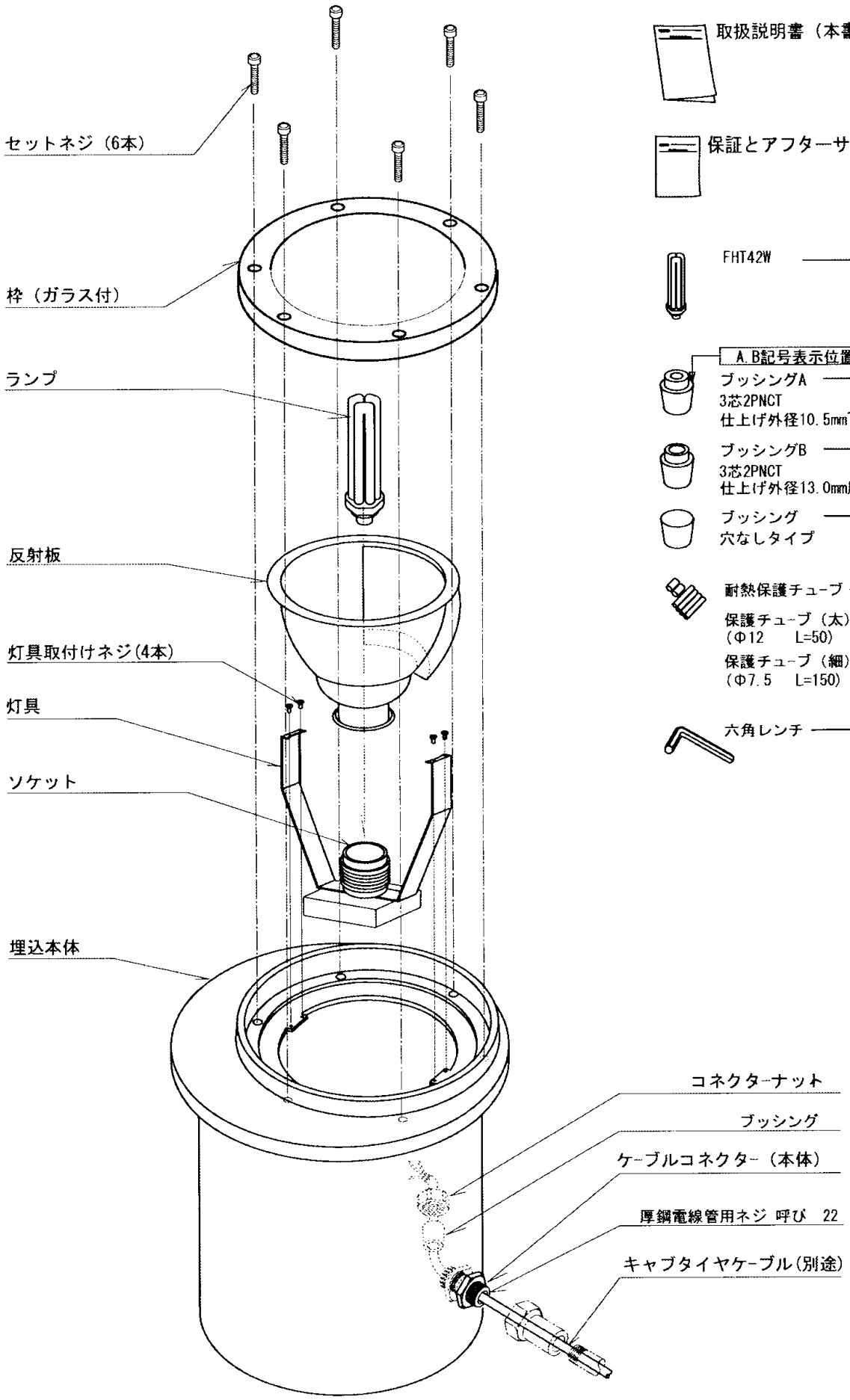
🚫 ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

🚫 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

● 各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

■ 器具構成図



■ 付属品

取扱説明書（本書）—— 1枚

保証とアフターサービスについて
－1枚

FHT42W —— 1本

A.B記号表示位置

ブッシングA —— 2個
3芯2PNCT
仕上げ外径10.5mm~11.5mm用

ブッシングB —— 2個
3芯2PNCT
仕上げ外径13.0mm用

ブッシング —— 1個
穴なしタイプ

耐熱保護チューブ —— 1セット
保護チューブ（太）—— 2本
（Φ12　L=50）
保護チューブ（細）—— 4本
（Φ7.5　L=150）

六角レンチ —— 1本

● 取り付け方　⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、感電や漏電事故の原因となることがあります。

1、埋込み本体の取付け方法

1. 枠を埋め込み本体からはずします。（枠は付属の六角レンチではずします）
2. コネクターナットを緩め、セットされているブッシングをはずします。
3. 埋め込み本体を設置場所に入れます。
4. 配管からのケーブルを、コネクターナットに通します。

❗電源線は3芯キャプタイヤケーブルΦ10.5～13.0(2PNCT)を必ず使用してください。
他のケーブルは使用できません。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

5. ブッシングにケーブルを、通します。
6. ケーブルに通したブッシングをケーブルコネクターにセットします。

❗送り配線しない場合は、片側のケーブルコネクターに穴なしブッシングを、必ずセットしてください。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

○ケーブル外径に合ったブッシングをご使用ください。

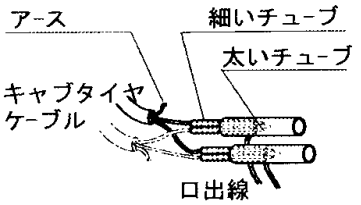
ブッシングA： 3芯2PNCT(1.25～2mm) ^{2}	仕上げ外径10.5mm~11.5mm用
ブッシングB： 3芯2PNCT(3.5m) ^{2}	仕上げ外径13.0mm用

＊ブッシングA 1個と穴無しブッシング1個は、ケーブルコネクターにセット済みです。

7. コネクターナットを締め込みケーブルを固定します。（しっかり締め込んでください。）
8. 呼び22のアダプター(別途)をケーブルコネクターにセットします。
9. 器具開口部に養生を施し、埋め込み本体を設置場所に固定します。

2、灯具のセット　(図2)

1. 灯具口出線と電源線、電源送り線を結線します。
   ・あらかじめ耐熱用保護チューブ(細)を電源線に被せます。
   ・圧着接続後、絶縁テープ（別売）を巻付けてください。
   ・結線部に耐熱用保護チューブ(太)を被せます。
   耐熱用絶縁テープ(別途)で保護チューブを固定します。
2. アース線をアース端子に接続します。
3. 灯具を埋込み本体に合わせ入れ、灯具取付けネジ (4本)で固定します。



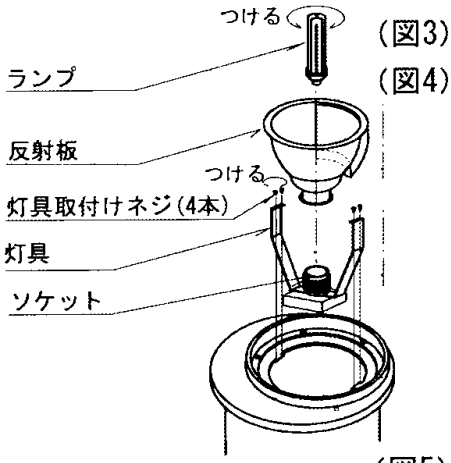
(図2)

3、反射板のセット　(図3)

反射板を埋込み本体に合わせ入れます。
照射方向に合わせて反射板を回します。

4、ランプのセット　(図4)

ランプをソケットに差し込みながら、右に回します。



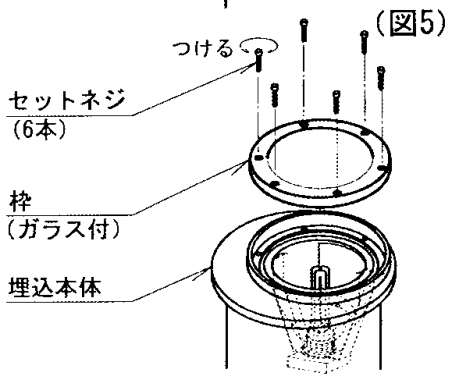
(図3)
(図4)

5、枠のセット　(図5)

枠を埋め込み本体に合わせて、
セットネジ(６本)を付属の六角レンチで
対角線ずつ均等に締め込み、枠を固定します。

＊埋め込み本体内が濡れているような場合には、
完全に乾燥させてください。
＊埋め込み本体と枠が接する部分
（パッキン・ガラス面）のゴミ、
砂利などの異物を完全に除去します。

❗埋め込み本体と枠の間に異物がはさまると
密着が悪くなり防水性が損なわれ、
★感電や漏電事故の原因となります。



(図5)

● お手入れについて ⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

● こまめに清掃を：ガラスの表面は製品の配光効果の維持と危険防止のために常に清掃をお願いします。

● ランプの交換等のメンテナンス時には以下の点に注意してください。

1、異物混入を防ぐため、**パッキン・ガラス面のゴミ、砂利等を完全に除去**してください。

2、カバー取付け時、**ネジは対角線づつ均等に**締めつけてください。

● ランプの交換について：ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。
器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠ 注意

❗● ランプの交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってからとりかかってください。
★火災や感電事故の原因となります。

● スイッチを切った直後のランプは熱くなっています絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。
★火傷の原因となります。

● 直接素手で触らないでください。きれいな手袋などを使用してください。
汚れた場合は、アルコールなどを浸したきれいな布で拭きとってください。
★ガラスが劣化して破損や短寿命の原因となることがあります。。

● 濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

● ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてけがをする恐れがあります。

● 適合ランプ以外のランプは使用しないでないでください。表紙の仕様欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常過熱による火災の原因となります。

● シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

■ランプの交換

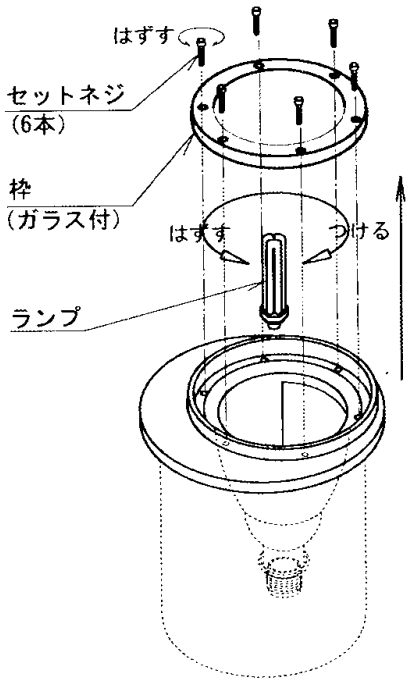
1、付属の六角レンチで、
セットネジを緩め、枠をはずします。

2、古いランプをはずします。
ランプを左に回してはずします。

3、新しいランプをセットします。
ランプをソケットに差し込みながら
右に回してセットします。

ガラス製品です。無理な力を加えないでください。
★ランプが割れる恐れがあります。

4、枠をセットします。
[取付け方]5、の項をご参照ください。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し
器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、
お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。